

# 生徒指導だより NO. 8



令和4年度 宇ノ気小学校  
校長 笹山 明夫  
生徒指導主事 谷口 真也

1月の生活目標

「いつでもだれとでもあいさつをしよう」



「かぞく」に



「せんせい」に



「ちいきのかた」に



「ともだち」に

あなたの  
あいさつ  
レベルは  
どれ？

A 自分からあいさつをするひと

コミュニケーション能力が高い人です。周りの印象も良く、明るく元気に見られます。

B あいさつをされればするひと

自分から行動を起こすというエネルギーを使わないので、このタイプが一番多いそうです。

C あいさつをされてもしないひと

様々な理由がありますが、相手には悪い印象を与えてしまいます。がんばって直しましょう。

## 大人があいさつの率先垂範を！

先日、久しぶりに路線バスに乗ったのですが、ある高校の生徒さん達がバスを降りる際、運転手さんに「ありがとうございました」と言って降りる場面を見ました。ほとんどの大人が運転手さんと目も合わさず無言で降りていく中、とてもすがすがしい光景でした。

子どもに「あいさつをしっかりしなさい」と言いながら、実は我々大人ができていない…なんてことはないでしょうか。子どもは大人の真似をします。どんな場面でどんな言葉であいさつするのか、まずは大人が見本を見せてあげないと、子どもはできるようになりません。ぜひ、周りの大人が率先してあいさつをし、子どもに場面と言葉の見本を見せてください。

もし、日常でお子さんがあいさつをしている場面を見たら、「こんにちわって言えたね！」「自分から言えたね！すごい！」などと、言葉にしてほめてください。認められるとまたあいさつをしようという意欲が湧き、あいさつの習慣化につながります。